



東京都本部
 「不屈」No.567付録
 東京版No.468
 治安維持法犠牲者
 国家賠償要求同盟

〒113-0034
 東京都文京区湯島2-7-8
 芳音お茶の水ビル1F
 電話 03(6240)0283
 FAX 03(6240)0284
 振替 00100-5-99628
 E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp



終戦記念日街頭宣伝行動 (8月15日、JR池袋駅) 写真：中嶋育雄氏

コロナでの失態と責任転嫁を繰り返す 自公政治に終止符を 惨事便乗の改憲策動は許さない！

日本中がコロナの爆発的感染拡大に至ってしまった。東京はその中心地でもあり、重症者も急増、感染しても自宅待機が当たり前の状態になった。要するに医療崩壊が始まっている。大規模な検査体制、休業要請に対する補償、ワクチン確保、医療体制の整備など、一年以上も時間があつたにもかかわらず、やるべきことをおろそかにしたまま今日を迎えてしまった。

見方によっては、菅首相や小池都知事にとってのこの一年は、必死の責任転嫁の一年とも言える。マスク警察あたりから始まって、飲食店・居酒屋・酒類こそが諸悪の根源みたいに煽り立て、抜き打ち検査体制を強化してみたが、今度は街を歩くと若者がいけば問題だと言ってみたり、挙句の果てに、非協力的な医療機関がまだあるはずだから名前を公表するぞと脅したりしている。オリパラへの批判や中止の声には聞こえないふりで強行突破しているが、4回目の緊急事態宣言を出しても、もはやオオカミ少年状態である。

しかし注意すべきは、多くの国民の苛立ちを背景にして、「もっと強いロックダウンなどの措置がとれなかったのは、今の憲法のせいなのだ」「自民党の改憲草案にある緊急事態条項（名前は似ているが緊急事態宣言ではない！戒厳令のことだ！）のある改憲が必要だ」などの言説が現われはじめていることである。そのお先棒を担ぐ橋下徹氏や大阪維新もますます目立つようになってきた。

さらに大災害に便乗して、リニューアルされた現代の治安維持法体制といわれる「デジタル監視社会」への動きは、若い世代にとっても極めて現実的な課題になりつつある。治安維持法は昔話ではないのだ。

自公政治に代わる「いのちを守る」政治の実現こそ、もっとも急がれている特効薬ではないだろうか。

- ### ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

会長 吉田 万三

衆議院選挙勝利のために

「総選挙勝利、請願署名・会員拡大特別期間」の成功を

8月18日 第3回理事会

会員拡大の推進

都本部創立45周年に向け、1300人目標に挑戦する各支部では、会員拡大、請願署名の目標を持ち、毎月1回以上の行動日を決めるなど行動計画を立てて目標達成をめざす。

映画「わが青春つきるとも」の上映運動、「種まく人々」などで

小集会に取り組み、会員拡大に結びつける。

財政活動

21年度会費の請求書を出す。夏季募金の取り組みを強化する。8月末現在、会費30%。夏季募金20%の納入率です。9月は各支部50%以上をめざしましょう。

映画「伊藤千代子の生涯」

製作支援活動を強めよう

支部ごとに積極的に取り組みましょう。都本部の債券購入実績は9口、各支部からの報告では15口となつていきます。準備ができてい

出足早く請願署名に取り組み 団体要請142団体

民青都委員会、共産党都委員会と要請・懇談

国会請願署名活動

都本部の8月第一次団体要請は、142団体に署名依頼を郵送するとともに、8月25日には、日本共産党と日本民主青年同盟の都委員会を訪問し、懇談しまし



た。共産党では、支部づくりへの援助要請と衆院選への取り組みについて、民青では、治安維持法体制の再来かという情勢のもと、映画「伊藤千代子の生涯」を通じて、治安維持法について懇談しました。また、世田谷支部ではいち早く団体訪問を始めています。

幾山河

いま、ドキュメンタリー映画『パンケキーを毒味する』が大ヒット中。与野党の政治家、元官僚、新聞記者、評論家、大学生らが発言し、新聞、テレビが報道していない、菅首相の実像を描き出しているという。試写会に呼ばれた大学生たちが、鑑賞後には、次の選挙には必ず投票に行くと答えていたとも▼60、70年代の政治的高揚期のマスコミの立ち位置は、明らかに現在と比べ「左翼的」であった。映画『小林多喜二』『戦争と人間』『人間の条件』、TVドラマ『判決』等々の名作があり、また労演、労音の文化運動も大きく発展し、それが多くの若者の政治変革を求める力となっていたと思う▼映画『わが青春つきるとも』伊藤千代子の生涯』の出版です。この上映運動を大きく成功させることは、治安維持法による弾圧犠牲者のことを多くの国民に知らせる絶好の機会でもある。さらに「再び戦争と暗黒政治を許さない」のスローガンを国民のなかに広げ、犠牲者への謝罪と国家賠償法の制定を国に求める同盟の運動にも繋げていきたい。(茂)

コロナ禍での紙上活動交流

女優 上甲まち子さんを囲んで

「父米太郎を語る」



板橋支部 永田 佳
7月31日、板橋グリーンホールで開いた小さな集いに、12名が参加した。治安維持法違反容疑で逮捕され、韓国の刑務所で2年間の獄中生活を送った父、上甲米太郎のことを語るまち子さんの声は、

明るくどこまでも温かかった。

過酷な運命に翻弄されながら、どんな時も一番弱い立場の人々に寄り添い続けた上甲米太郎の生き方に学んだ時間はまさに至福のときであった。学ぶというより、もしかしら私たちが米太郎のようにまっすぐに生きることができないのではないか、コロナ禍のもと繰り広げられる無数の理不尽に体を張って抵抗していけるのではないかと、元氣と勇気をわかちあう格好の場となった。

板橋支部永田と八王子支部島岡さんのある日の雑談が開催のきっかけとなり、板橋女性部の先陣お2人の心強い協力を得て、半年後に実現した。願えば夢は叶うようである。

入会に寄せて

荒川支部 鈴木裕子

侵略戦争に反対の声をあげ、とき々の政府の弾圧に倒れた多くの方々の犠牲の上に今の憲法があり、言論、集会・結社の自由も認められているはずなのに、安保法制による戦争できる国造りや歴史修正主義の蔓延など、

最近、何だか息苦しく感じるようになってきました。

そんな中で、一貫して「戦争と暗黒時代を許すな」と声を上げ続けてきた国賠同盟にお誘いをいただき、私も少しでも声を上げる一員になれたらという思いでこの度入会いたしました。

「平和を願う中央区民の戦争展」

中央区支部準備会 風間 秀子

この戦争展は被害、加害に加え現代の戦争を告発するという3部構成で中央区内の民主団体が20年以上にわたり協力して開催。今年8月14、15日に月島の社会教育会館で、展示と講演、そして実行委員によるミニ講演など多彩に行われました。

例年300人近い人が足を運びます。去年は公共施設が使えず中止しましたが、今年の実施できました。しかし、各種の集会等が中止、あるいはリモート開催で、宣伝ができなかったこと、何よりコロナの感染爆発で自粛が呼び掛けられていたので主催者含めて105人の参加にとどまりました。

同盟の中央区会員は展示で参加映画「伊藤千代子の生涯」を中心に説明。「ぜひ見たいから成功させたい。どうしたらよいか」と賛同金を託していく人がいました。熱心な中学生に上映会を知らせるといって連絡先を書き置いていききました。鶴彬の本を読み切った人もいました。写真と説明が中心の



都本部分針の具体化を推進

世田谷支部理事会

8月13日に理事会を開催。会員の逝去による退会者が相次ぎました。9月10月の特別期間で理事が見本紙「不屈」を2部ずつ活用することを確認しました。気楽に「不屈」を読んでもらうことから同盟を知ってもらおうと考え、会員拡大目標の30%の3人を目標に取り組みます。

伊藤千代子の映画上映支援は10日に世田谷区内の友誼団体(民商、税経センター、区職労)に協力を要請。3口の債券購入を実現して4口めの購入を目指すこと、9月3日に松沢病院資料館下見を行うことを訴えました。

2021年8・15行動集計

支部	駅頭	参加	配布	署名	折込
八王子	八王子駅	4	10	3	1,400
杉並	中野駅	1	20		900
中野		1			700
新宿		5			860
豊島	池袋駅西口	5	20		600
練馬		2		3	1,400
足立		1			1,500
世田谷	三軒茶屋駅	8	29	1	1,500
荒川					400
板橋	集会	20			
北					1,000
渋谷					600
江戸川					1,000
葛飾					1,500
立川・昭島					900
江東					500
東村山					1,400
その他		3			
合計	4駅1集会	50	79	7	16,160

8・15終戦記念全国宣伝行動
豪雨のなか4駅頭など50人参加
 8月15日は豪雨のなか駅頭宣伝、集会で、9支部、50人が参加しました。新聞折込を含めると18支部が取り組みました。

八王子支部は「主権者意識とコロナ克服の民
 主的政府を！」
 のスローガンを
 をかけ、八
 王子駅頭で4
 人が1時間の
 宣伝を行いました。石井市
 議と支部長が
 訴え、ビラを受け取る人は限られ
 ましたが、ずっと聞いていた年配
 の方もいました。伊藤千代子映画
 化のチラシをパネル
 紹介することが出来
 ました。



中野駅



8月15日
 の駅頭宣伝
 は13時に集
 合し、横断
 幕の作成や
 チラシ印刷
 をしたあと、
 国民救援会
 からの2人を含めて8人の参加で
 した。



八王子駅

エキストラ募集始まる

映画「わが青春つきるとも」

8月10日のクランクイン2カ月前、全労連会館で「順調に準備は進んでいます」と宣言集会を開き全国ネットで配信しました。

桂監督の報告では製作費用は全国の奮闘で300口に到達しています。費用を節約するためにほとんどをロケで撮ることにして当初予定した金額よりも節約できる見通しです。もう一息450口をめざそうと呼びかけています。都本支部も各支部中心に奮闘しています、もうひと頑張りです。

川柳

植竹団扇選

運動会名前変えれば出来るらし

新宿区 阿部 俊雄

豪雨でも朝刊受ける音を聞く

荒川区 風間 秀子

読み飛ばしお詫びですます

豊島区 藤本 増美

今すぐにバツバは帰れ管は去れ

練馬区 中村 茂樹

衆院選管政権を倒す時

足立区 高橋 陽子

二刀流カジノコロナで管ガクン

八王子 清水 邦治

コロナ禍に児童をさらす人でなし

中野区 中嶋 育雄

被爆国の政府が傘に架ける橋

団 扇



【読者からの投稿欄】